

おきむら
興村脳神経外科クリニック通信



(毎月15日発行)
<第6号> H25. 6月

◇健康診断のお知らせ◇

当院では、健康診断を実施しております。予約制となりますので、ご希望の方は受付へお申込みください。

検査項目等詳細は、別紙“健康診断のご案内”をご覧ください。

◇当院からのお願い◇

◆月初めには、保険証の提示をお願いいたします。
70歳以上の高齢受給者証をお持ちの方は、保険証と一緒にご提示ください。

◆お電話にてご予約される際は、まず診察券番号とお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。

◆お引越し等で住所・電話番号が変更になった際は、お知らせください。

皆様いかがお過ごしですか？

興村脳神経外科クリニック通信第6号をお届けします。

バックナンバーは当院のホームページからも閲覧できますのでご利用ください。 <http://www.okimura-nouge.com/>
取り上げて欲しい情報などについて皆様のご意見を承れば幸いです。お気軽にかつ積極的にスタッフへお申し付けください。

勤務医をしている頃は職場での健康診断を受けていましたが、昨年生まれて初めて一般の人間ドックを受けました。職業欄には医師とは書かずに自営業と記入し、血圧以外は「異常なし」(前号の主題でしたね)と言われることを期待していました。検査が終わり最終診察の先生のところに行くと30歳前後の綺麗な女医さんでした。ラッキーと思った私の幻想は30秒後に砕け散り・・・速射砲のように次々と問題点を指摘され叱られてしまいました。人にはいろいろな表現をする方がいらっしやるのだなと思った次第です。

さて今月の話題は「判断」です。

昔先輩に教わった事で今でも使っている「判断」があります。患者さんの診察、検査終了、資料がそろいました。この時下す判断は「自信を持って何もする必要がないと告げる」「自信を持って自分で治療を開始する」「自分以外の第三者の意見を求める」の3つしかないということです。自信がないのに何となく処置をしてしまうことや、何となく様子を見てしまうこと、これは患者さんに対する背徳であると厳しく指導されました。自信がない場合は恥ずかしくても患者さんに告げることが必要だと教えられ今でも実践しているつもりです。第1号にも記載しましたが「自分の手に負えない事は適切な紹介を考慮する」この理念を維持しつつ、多くの方々の健康管理の一端を担わせていただく、そんなクリニックを目指していきたいと思っています。

今後とも、クリニックならびにクリニック通信にご指導いただければ幸いです。

興村脳神経外科クリニック